

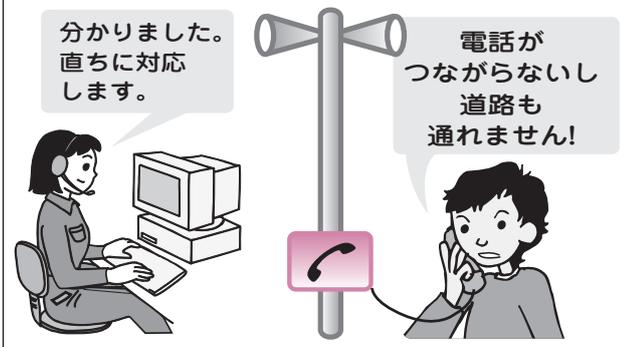
# 防災行政無線屋外拡声器が新しくなりました。

市では、合併により日本一広くなった市域に新しい機能を持つ防災行政無線を設置しました。これは、旧市町村で利用していた防災行政無線を統合し、一層の防災力強化を図るものです。

問合せ 企画課  
☎ 35-3131

## 1 つながらなくても大丈夫

災害で電話(携帯)が使えない場合でも各拡声器で  
高山市役所本庁舎と通話できます。



## 2 聞きのがしても大丈夫

放送を聞きのがしても電話で確認できます。  
※通話料は必要です



## 3 自主防災も大丈夫

各拡声器でサイレンや放送ができますので  
自主避難などに利用できます。



## 4 緊急放送も大丈夫

緊急地震速報や国民保護関連放送などの  
緊急放送を、各拡声器にてお知らせします。  
なお、市ホームページの防災情報でも試聴できます。



一糸乱れぬリズムなわとび

あふれていました。地域の方々と創り上げてきた「やりぬけ秋小」の精神を引き継ぐ、新たな一歩が踏み出されました。

秋神小は明治7年に開校。子どもたちは、24年間続けてきた「リズムなわとび」で身体を鍛え、学年をこえた仲間との絆をつくってきました。最後となった運動会で、雨を少しも苦にしないでやり続ける22人の姿からは、これまでの活動で培った自信と誇りがあふれていました。

4月から朝日小学校に統合する秋神小学校で3月22日、保護者やこれまでの卒業生、関係者、約500人が参加し閉校式が行われました。

ちよつなら校舎くんには新しい友達  
秋神・日和田小学校が閉校し 朝日小学校へ

手が贈られました。閉校式では、息のあった素晴らしい一輪車演技を披露し、来場者からは、大きな拍手が贈られました。

日和田小学校でも3月23日に閉校式が行われました。135年にわたり歴史を刻んできた日和田小は、明治6年に開校。これまでに全児童で取り組んだ日和田コーンの栽培では、地域の方々に見守れながら、ふるさと日和田の素晴らしさを実感し感謝する心を養い、一輪車演技では、失敗を繰り返しながらも、学年をこえて切磋琢磨するたくましさや培うなど、心に残る教育活動を行ってきました。

日和田小学校でも3月23日に閉校式が行われました。



息のあった一輪車演技